



わたなべ 邦 渡辺よしくに県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

現政権はアクア値下げ恒久化に無策

値下げ3年延長で持論展開

津集 木更特 2月県議会一般質問
 木更津市選出で、自民党若手県議団の中心的存在に成長した渡辺邦(わたなべ・よしくに)県議は、2月定例議会の一般質問に登壇し、東京湾アクアラインの社会実験が3年間延長になったことについて、受益者負担の原則に立つて、地域として応分の負担をすることは当然のことと持論を展開しました。一方で、社会実験の3年延長について渡辺県議は、民主党の現政権はアクア恒久化に関して全く無策であり、自公政権時代に平成29年度までの10年分として確保した割引財源の残り2兆円を、平成25年度までの3年間に使い切ってしまうという事だ、と鋭く指摘し、3年後の財源はまったく考えておらず、恒久化の議論があったかどうかとも疑問だと指摘しました。渡辺県議の主な質疑を特集しました。



議場の自席から再質問に立ち上がる渡辺県議

渡辺議員 東京湾アクアラインの、このたびの800円の社会実験の延長については、森田知事の英断に多くの方が感謝していることと思います。改めてアクアラインの値下げの恒久化を考えたとき、負担のすべてを国におんぶに抱っこで任せていいのか、ということに疑問を感じています。やはり高速道路は、少なくとも借金がなくなるまでは受益者負担、個人にしても、地域にしても、恩恵をこうむっている人がそれなりに負担するというのが原則だろうと思っています。

渡辺議員 広域的な観光連携を
 渡辺議員 広域的な観光への取り組みに対し、県としてはその推進体制を含め、どのように取り組んでいくのか。
森田知事 本県では、全国的な推進体制として、県や市町村、民間事業者などが幅広く参加する「ちばプロモーション協議会」を設置し、オール千葉県による一体的な活動を展開するとともに、その地域部会においても、各地域の特色を生かした広域連携による観光振興を図っています。
 また、各地域では主体的に、南房総地域観光圏や九十九里地域観光連盟などが組織され、広域的な情報発

すべてを国任せにするか、自分達の事業にするかで大きな意味の違いが出てきます。アクアラインの値下げを国任せの事業にするのではなく、堂々と県独自の事業として支出し、その成果としての目標を掲げながら進んでいくことが必要ではないか、と思っています。

渡辺議員 ちばアクアラインマラソン(仮称)の開催目的は何か。また、期待される効果はどのようなものか。
県教育長 本県では、昨年の千葉県体の成功や千葉県体育・スポーツ振興条例の制定など、県民のスポーツ機運が高まりをみせています。スポーツを通じた健康増進や体力向上を図るとともに、東京湾アクアラインをはじめ、本県が有するさまざまな魅力の発信を目的として、平成24年秋に大会を開催しようとするものです。
要望 マラソン大会の開催に当たっては、1年近く前から告知を始め、影響のないように努めてもらいたい。また、多くのボランティアが集まり、来場者のおもてなしや大会の盛

渡辺議員 ちばアクアラインマラソン(仮称)の開催目的は何か。また、期待される効果はどのようなものか。
県教育長 本県では、昨年の千葉県体の成功や千葉県体育・スポーツ振興条例の制定など、県民のスポーツ機運が高まりをみせています。スポーツを通じた健康増進や体力向上を図るとともに、東京湾アクアラインをはじめ、本県が有するさまざまな魅力の発信を目的として、平成24年秋に大会を開催しようとするものです。
要望 地域振興事務所の地域振興課が観光課の優先機関なのか、観光課と魅力発信チームとの連携方法であったり、観光分野でのそれぞれの役割分担が分かりづらくなっているの、その辺を明確にし、ぜひ有効に機能させていたただくように整理していただきたい。また、地域振興課にも予算配分をぜひともお願いしたい。

今年秋にアクアマラソン

地域づくりに全力投球!!

●木更津市や県政のご相談、ご要望をお寄せ下さい
渡辺よしくに 県議事務所 TEL.0438-23-4492
 〒292-0838 木更津市潮浜1-17-58

ホームページでも活動・実績などを紹介しています <http://www.4492.jp/>

渡辺県議の質疑の様子は、県議会のホームページから「インターネット中継」ですべてご覧になれます。

河川水の不足がノリ養殖に影響!!

ノリの色落ち対策を要望

渡辺議員 「ノリの色落ち」とは、ノリの黒い色調が黄褐色にあせていく現象です。これは、水中の栄養塩の中の窒素・リンの不足によって引き起こされることが多く、原因の一つは、降水量が少なく栄養分の多い河川水の海への流入が少なくなくなり、栄養分の補給が十分に行われないこと、もう一つは、珪藻プランク

トンの繁殖によって、窒素・リンが大量に吸収され、海中の栄養塩が減少してしまふことと考えられています。河川水の供給という意味で、地元の小櫃川河口のノリ養殖業者も大変機能的な状況にあり、上流の亀山ダムからの放流を希望しているところですが、ノリの採れる12月から3月にかけて、

ては、いずれにしても、まずは利水者等の理解を得ることが必要となりますので、漁業者とよく相談しながら、利水者に働きかけをする方向で検討してまいりたいと思えます。

実施する予定です。今後とも、関係機関、団体等と連携し、流竹木の撤去について対応してまいりたいと考えております。

成田空港の年間発着枠30万回化に地元市町が合意したことから、国際ビジネスの増大へ向け、渡辺県議がかねて県議会で提唱してきた空港周辺地域でのカジノ導入案が、現実のものとなってきます。

森田知事は、平成23年度の県の重点予算に「カジノを含む複合施設」の導入可能性調査への盛り込みました。成田空港の機能拡充に伴い、空港を活用した経済活性化策の一環として、国際交流・国際ビジネスの機能強化を目指した動きです。空港周辺に誘致を図るカジノを含む複合施設のイメージと事業性に関する具体的な検討に着手することになりました。

カジノ施設の可能性調査へ

者の意見を聞いています。今後は、提出された意見や専門家の意見を聞きながら、法令にのっとり慎重に審査してまいります。

アジヤに向けた観光戦略の必要性を指摘されていたが、平成23年度以降、総合企画部の国際室が国際課へと組織変更されます。県の海外戦略に果たす役割は何か。

産廃処分場の建設反対

渡辺議員 有限会社ディスポーサル・プラントが木更津市真里谷地区に計画している産業廃棄物最終処分場の現在の審査状況はどうなっているのか。また、県は今後、どのように取り組んでいくのか。

環境生活部長 当該計画については、平成22年4月に施設の設置許可申請書が提出され、これまで申請書の告示及び縦覧、また関係市及び利害関係者からの意見聴取までの手続きが終了しています。

小櫃川の流竹木撤去を

渡辺議員 小櫃川の流竹木については、堆積状況等を勘案して撤去しており、上流にある亀山ダムでも、管理の一環としてダム湖に集まった流竹木

を撤去し、定期的な収集・処分しております。さらに、平成22年度は河川内に繁殖し、河川管理上支障となっている竹等の撤去について「緊急雇用創出事業」で、小櫃川水系において4カ所、約2・9ヘクタールを実施することとしており、来年度も引き続き

実施する予定です。今後とも、関係機関、団体等と連携し、流竹木の撤去について対応してまいりたいと思えます。

総合企画部長 国際課では、知事がアジヤ地域で行うトップセールスを一層効果的なものにするなど、トータルコーディネーターとしての機能強化を図り、本県の海外戦略の促進に努めてまいります。

国際課の役割

渡辺議員 昨年の質問で、



予算委員会で質問に立つ渡辺県議

農林水産部長 亀山ダムの緊急放流について、関係機関に働きかけるべきと思うがどうか。

農林水産部長 亀山ダムの緊急放流について、関係機関に働きかけるべきと思うがどうか。

農林水産部長 亀山ダムの緊急放流について、関係機関に働きかけるべきと思うがどうか。

農林水産部長 亀山ダムの緊急放流について、関係機関に働きかけるべきと思うがどうか。

農林水産部長 亀山ダムの緊急放流について、関係機関に働きかけるべきと思うがどうか。

木更津市特集

2月県議会一般質問 明日を拓く スクラム宣言

渡辺よしくにに県議

渡辺よしくにに県議プロフィール

- 経歴
 - 昭和39年 木更津市長須賀に渡辺二夫・朱美の長男として生まれる
 - 昭和55年 木更津第三中学校卒業
 - 昭和58年 千葉県立木更津高等学校卒業
 - 昭和62年 日本大学 理工学部 建築学科卒業
 - 平成5年 木更津商工会議所青年部 第37代部長
 - 平成10年 (社)かずさ青年会議所 第33代理事長
 - 平成12年 (社)日本青年会議所 関東地区千葉ブロック協議会会長
 - 平成13年 (社)日本青年会議所 特別委員長
 - 平成17年3月 千葉県議会議員補欠選挙で木更津市選挙区より当選
 - 平成19年4月 千葉県議会議員選挙で木更津市選挙区より当選(2期目)
- 現職
 - 総合企画水道常任委員会委員
 - 議会史編さん及び議会図書室運営委員会委員
 - 自民党千葉県連青年部部長
 - 地方港湾審議会委員